

さいたま市立田島小学校運営協議会 通信(報告)No.2

令和6年度 第2回学校運営協議会

1 日 時 令和6年9月12日(木)11:00~12:00

2 場 所 さいたま市立田島小学校 南会議室

3 委 員 10名(1名欠席)

4 内 容



第2回の学校運営協議会では、子どもたちの学力の向上のための取組として、教員の研修について説明いたしました。その後、授業参観の様子も踏まえ、子どもたちの実態と教員の取組を受け、「学力向上のための方策」としてどのようなものが考えられるか、熟議を行いました。

【教職員の取組の紹介】

- ・令和6・7・8年度(3年間)、さいたま市教育委員会より研究指定を受け「『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実」をテーマに、研究に取り組んでいる。
- ・田島小の ICT の活用率は非常に高く、その点について市教育委員会からも評価され、推進校として研究を続けている。
- ・学校では、市教育委員会が定める「じ・し・ゃ・く」(「自分で決める」「思考する」「やってみる」)の学習過程において、有意義に ICT を活用する学びの方法を意識して授業に取り組んでいる。教員自身も ICT を活用しながら自分の実践を他の教員と共有し、日々指導の質を高めようとしている。
- ・市教育委員会から担当指導主事を学校に招き研修を行った。子どもたちと同じように教員も協働的な学びを体験した。



【教員の研修の様子】

【熟議でいただいた御意見・御感想】

- ・子どもたちは ICT を使いこなしている。拒否反応を示す子もなく、昔とは変わってきている。
- ・(子どもたちの変容のためには)保護者のかかわり方が大事なのではないかな。工夫しながら少しでもかかわることができればよい。
- ・研究の成果は長い目で見てほしい。
- ・授業参観で実際の子どもの様子を見ることができたので、学校の取組がよくわかった。
- ・子どもが生き生きと学んでいた。
- ・先生方も ICT を積極的に活用している様子が分かった。
- ・先生方が日々研修を積み重ね、努力されていることがよくわかったので、子どもの変容の見取りをしっかりとってほしい。

保護者・教職員・地域の皆様

今回の学校運営協議会では、今年度、学校の授業改善にかかわる取組について、説明させていただき、子どもたちがより主体的に学びに向かうためにどんなことが考えられるかというテーマで熟議を行いました。すぐに結果が出るようなものではなく、計画的に取り組んでいく必要があること、また、家庭での関わり方も子どもたちの成長には大きく影響を与えるのではないかなということについても御意見いただきました。子どもたちの健やかな成長のため、家庭も学校も地域も、共に手を取り合っていきましょう。